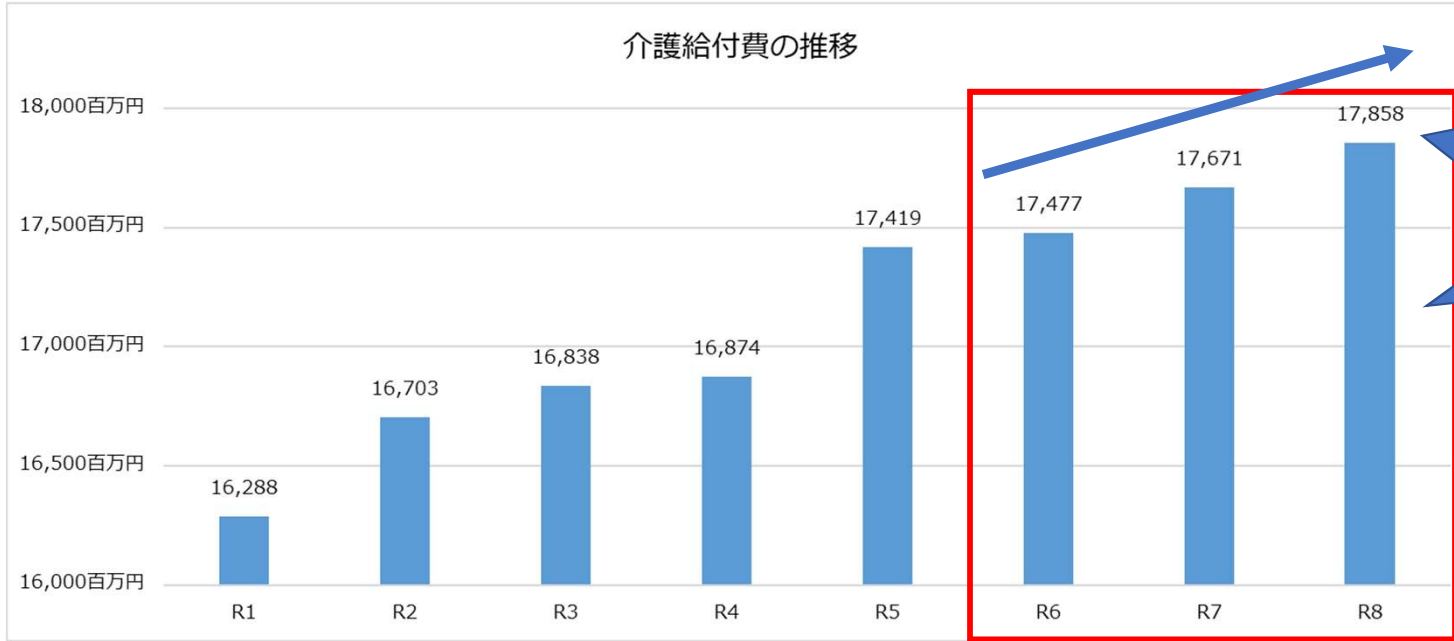


# 介護保険料基準額、介護保険料の段階と料率

資料 4

## 1 介護保険料基準額



高齢者の増加、  
介護報酬の改定 など  
R5→R8 439百万円増  
(2.5%増)

施策等なし

介護保険料 基準額	第1期 H12~H14	第2期 H15~H17	第3期 H18~H20	第4期 H21~H23	第5期 H24~H26	第6期 H27~H29	第7期 H30~R2	第8期 R3~R5	第9期 R6~R8
基準額(月/円)	3,100	3,980	4,180	4,180	5,240	5,820	5,880	5,980	<b>6,492</b>
増減額(円)	—	880	200	0	1,060	580	60	100	<b>512</b>

## 【介護保険料基準額を抑制する3つの施策等】

### (1) 介護予防の取組強化

#### ① 通いの場の活用


通いの場45か所で、介護予防効果が期待できる週1回以上の運動や頭の体操を行う。

#### ② 保健事業と介護予防の一体的事業の活用

専門職が集中プログラムを実施する。

#### ③ 短期集中予防サービス（C型）の実施

生活機能を改善するため、運動器の機能向上や栄養改善等の短期集中プログラムを実施する。



基準額  
▲25円

### (2) 介護給付費準備基金（市）の充当


844百万円のうち、415百万円を充当する。（残429百万円）



基準額  
▲224円

### (3) 保険者機能強化推進交付金等（国）の充当

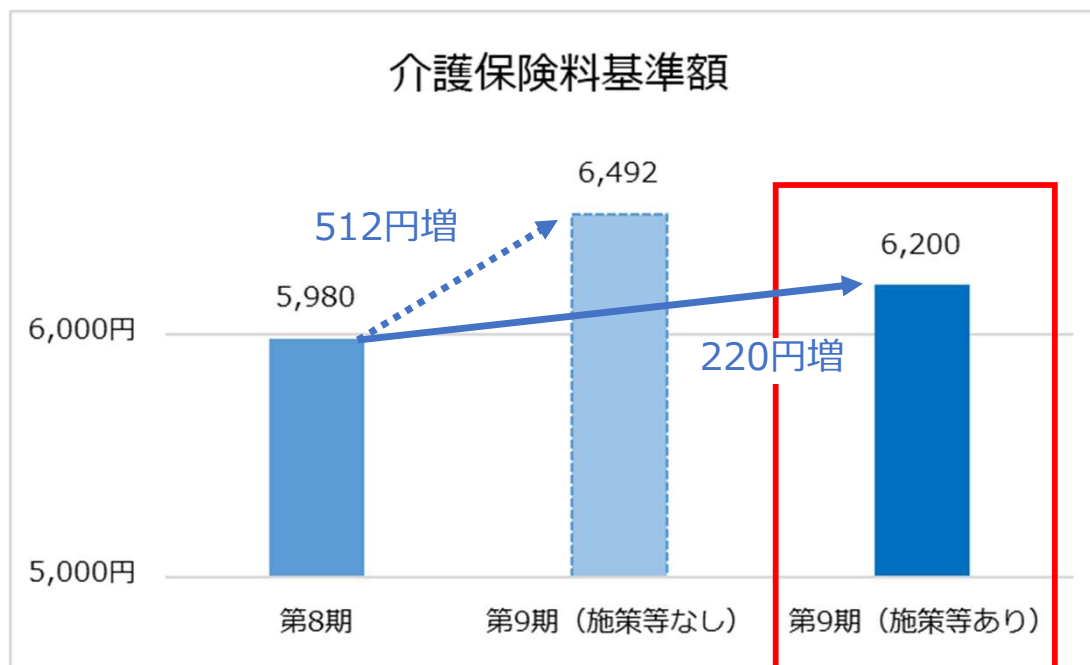
3年間（R6～R8）で80百万円を充当する。



基準額  
▲43円

第9期介護保険料基準額（施策等なし）	6,492円
（1）介護予防の取組強化	▲25円
（2）介護給付費準備基金	▲224円
（3）保険者機能強化推進交付金等	▲43円
	▲292円

第9期介護保険料基準額 6,200円



## 2 介護保険料の段階と料率

【第8期（R3～R5）】

区分	段階	国標準		宇部市	
		所得（万）	料率	所得（万）	料率
世帯非課税	1	～80	0.50	～80	0.50
	2	80～120	0.75	80～120	0.75
	3	120～	0.75	120～	0.75
世帯 課税	本人 非課税	～80	0.90	～80	0.90
	4	80～	1.00	80～	1.00
本人課税	5	～120	1.20	～120	1.20
	6	120～210	1.30	120～210	1.30
	7	210～320	1.50	210～320	1.50
	8	320～	1.70	320～500	1.70
	9			500～700	2.00
	10			700～1,000	2.25
11			1,000～	2.50	
12					



【第9期（R6～R8）】

区分	段階	国標準		宇部市		
		所得（万）	料率	所得（万）	料率	人数割合
世帯非課税	1	～80	0.455	～80	0.455	17.7%
	2	80～120	0.685	80～120	0.685	12.2%
	3	120～	0.69	120～	0.69	10.5%
世帯 課税	本人 非課税	～80	0.90	～80	0.90	8.2%
	4	80～	1.00	80～	1.00	13.1%
本人課税	5	～120	1.20	～120	1.20	13.8%
	6	120～210	1.30	120～210	1.30	13.7%
	7	210～320	1.50	210～320	1.50	5.6%
	8	320～420	1.70	320～420	1.70	2.1%
	9	420～520	1.90	420～520	1.90	1.0%
	10	520～620	2.10	520～620	2.10	0.5%
	11	620～720	2.30	620～720	2.30	0.3%
	12	720～	2.40	720～800	2.40	0.2%
	13			800～900	2.60	0.1%
	14			900～1,000	2.80	0.1%
	15			1,000～	3.00	0.9%
	16					

全国平均より高い

標準段階

市独自設定

【介護保険料】・基準額×料率＝介護保険料

【段階】・段階数は、国標準以上とする必要がある。

・6段階以降は市独自で設定が可能。

【料率】・市独自で設定が可能。

・国標準の ①低所得者の保険料上昇の抑制、②高所得者増収分の低所得者減収分への充当 を考慮する必要がある。

100.0%  
4